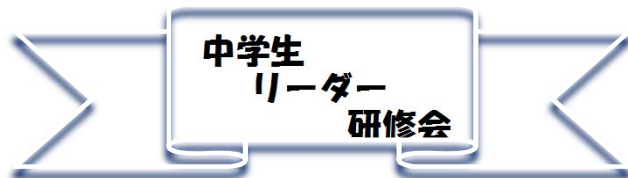
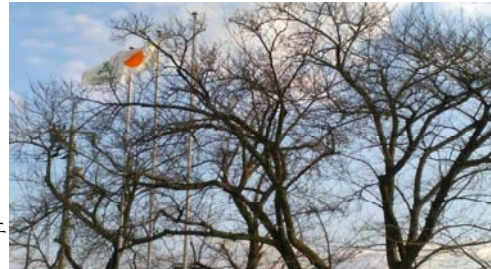


冬木立

今年の冬は例年になく厳しい寒い日が続いています。センターの木々も落葉し、じっと耐え、春の準備をしています。

12月のセンターの行事としては、キッズクリニックがあり若竹保育園の園児がサンフレッチェの指導を受けました。この日も寒い日でしたが、園児たちはグラウンドを元気よく走り回っていました。



12月25日に府中中学校と府中緑ヶ丘中学校の次期生徒会執行部のメンバーが研修を受講しました。

府中町教育委員会主催で「志を持ち未来へ挑戦する人材の育成」を目指し、これからの社会づくり

に貢献できる脂質を中学生の頃から養うことを目的として実施されました。

午前中は、「リーダーとしての心構え」と題し、佐藤町長が講話、その後、両校の教頭先生が「生徒会リーダーに望むこと」と題し講話、続いてALTと共に団子づくりを行いました。

午後からは自校の「生徒会について考える」と題し、生徒会推進のための協議時間でした。最後は高杉教育長の「志を持ち未来へ挑戦するみなさんへ」と講話がありました。町内の両校生徒会のリーダーがより良い生徒会を目指して、真剣に講義を受け、協議し、1月から各中学校での生徒会活動に生かされる事でしょう。



【高杉教育長の講話】



【生徒会目標について協議】

最終チェック

1月6日・7日に開催する第29回アジアジュニアカップ大会に向けて最終チェックをしています。

賞品の確認や物品の確認、仕分作業を行いました。

【生徒会目標の発表】

今回は韓国釜山広域市、徳川初等学校の参加はありませんが、県外より生駒FC、県内より15チームの参加により熱戦が繰り広げられます。厳寒時期での交歓大会ですが、相手チームの良いところを見て交流を深めて頂きたいと思ひます。

